



みんなをあいせるようにたすけてくれるかみさまに まいにち かんしゃしよう！



フォコラーレ

focolare.org/japan

たえることなく あなたをたたえ よよかぎりなく みなをさんびします（しへん145. 2）



せいしよには、たくさんのさんびのいのりがかかれています。イスラエルのひとたちは、くるしいときたすけてくれるかみさまに、かんしゃしていました。イエスさまは、かみさまのあいがとてもおおきいことを、わからせてくれました。



ぶどうばたけのしゅじんは、あさからはたらいたひと、おひるからはたらいたひと、ゆうがたからはたらいたひと、みんなにおなじきんがくを、しはらいました。



たくさんはたらいたひとたちは、もんくをいいましたが、しゅじんは「どうして、ねたむのですか？ やくそくしたきんがくをあなたたちにしはらいました。ほかのひとたちにもおなじように、しはらってあげたいのです」とこたえました。かみさまはこのようにあいしてくださいます。



マダガスカルのマルーチェのけいけん わたしはおともたちとわけっこするのが好きですが、フェリッペはだれにもわけてあげません。あるひ、わたしのつかっているチョークがなくなっているのにきづきました。



フェリッペがたくさんチョークをもっていたので、ひとつわけてほしいとおねがいしましたがことわられて、わたしはおこりました。やすみじかん、おやつをたべていたら、こんどはフェリッペがわたしに、ひとくちちょうだいといってきました。



こころのなかで「いや！」といって、ひとりですべていましたが、フェリッペはまだまっています。イエスさまのように「まだあいすることをしらないひと、あいたい」ということをおもいでして、おやつをわけてあげました。そのひから、フェリッペもわたしにわけてくれるようになりました。